

～ 魅力と活力にあふれるまちへ ～
市民1万人のまちづくりアンケート 報告書
《 概 要 版 》

調査項目

1. 生活実感について
 2. 日常生活での行動について
 3. まちづくりについて
 4. 定住意向について
-

平成 27 年 3 月

千 葉 市

ご覧いただく際の注意事項

- 図表中の(n = * (*は自然数))は、集計母数を表しています。
- 回答比率(%)は、その設問の回答者数を母数として算出しています。そのため、複数回答の場合、選択肢ごとの回答比率を合計すると100%を超えることがあります。
- 回答比率(%)は、小数点以下第2位を四捨五入しています。そのため、属性ごとの回答比率の合計が100%にならないことや、一部の回答の数値を合算した場合に、想定される数値と一致しないことがあります。

調査の概要

本市は、将来にわたり魅力と活力にあふれるまちづくりを目指し、平成 24 年度からの 10 年間を計画期間とする千葉市新基本計画を策定しました。そこで、計画の進捗状況の把握・分析などに役立てるため、市民の皆様に対し、日頃の生活で感じていることやまちづくりに関するご意見などを伺うことを目的として、本アンケートを実施しました。

◆ 調査対象

平成 26 年 11 月 30 日現在の住民基本台帳及び外国人登録原票(962,361 人)から、無作為抽出した市内に在住する 13 歳以上の市民 1 万人を対象としました。

◆ 調査時期

平成 27 年 1 月 6 日(火)～1 月 27 日(火)

◆ 調査方法

郵送配布、郵送回収

◆ 回収状況

回収状況は下表のとおりであり、有効回収率は 38.3%でした。

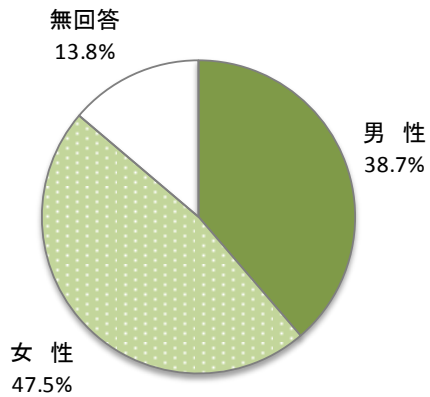
なお、本調査は、設問数が多いため、対象者をグループA・Bの二つに分け、一部の設問(問1・問2)については、いずれか一方のグループでのみ尋ねました。

抽出数 : a		配布数 : b	回収数 : c	回収率 : c/b (%)
10,000		9,952	3,811	38.3%
参 考	調査票A 5,000	4,975	1,919	38.6%
	調査票B 5,000	4,977	1,892	38.0%

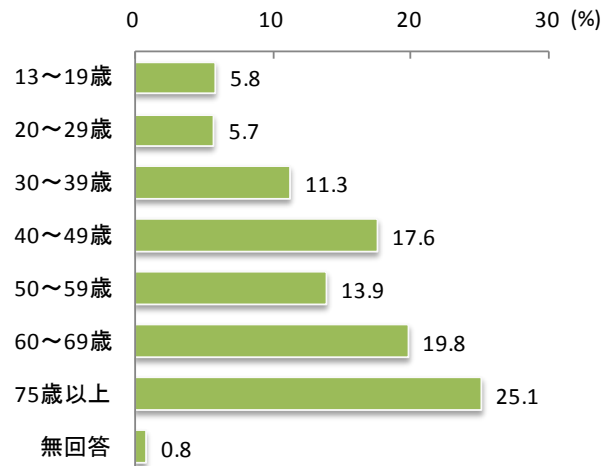
※配布数は不着を除いた数

回答者の属性

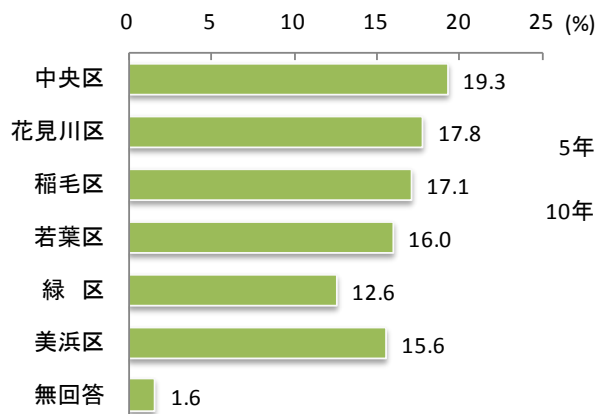
■ 性別
(n=3,811)



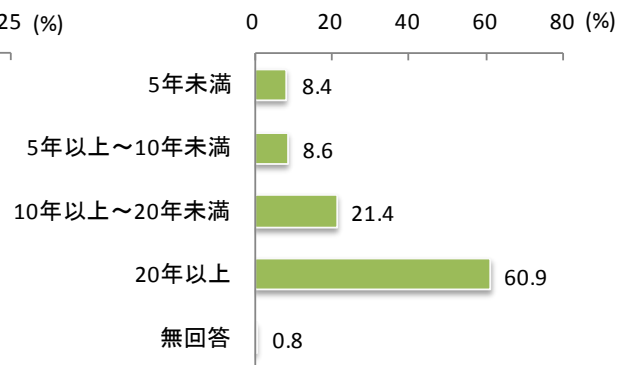
■ 年齢
(n=3,811)



■ 居住区
(n=3,811)

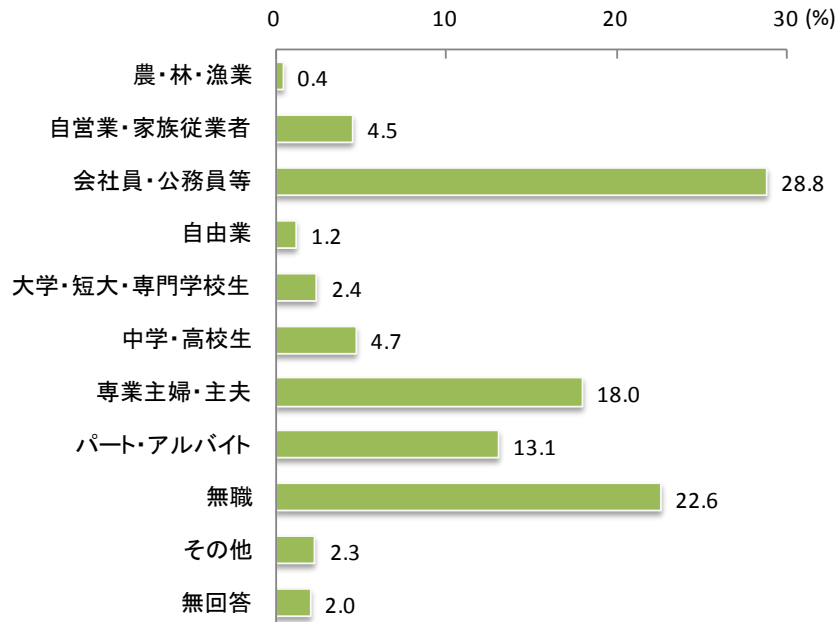


■ 市内在住期間
(n=3,811)



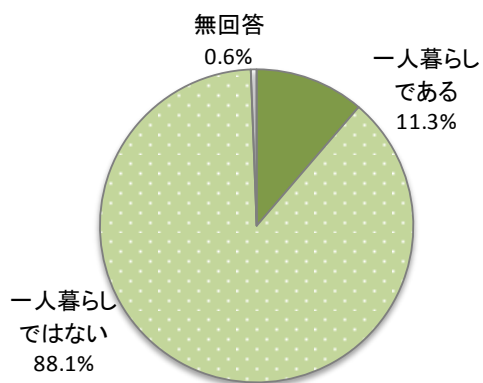
■ 職業

(n=3,811)



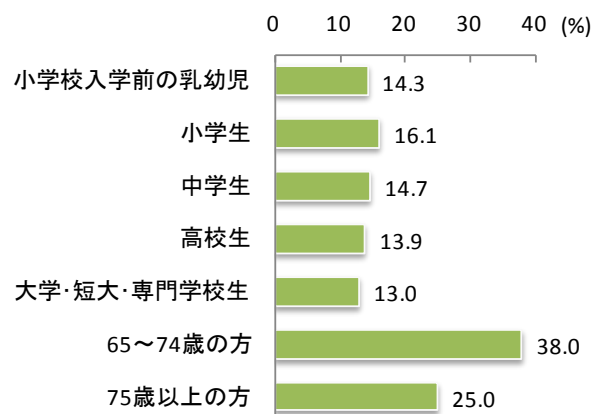
■ 世帯構成

(n=3,811)



■ 同居家族等

(n=2,700)



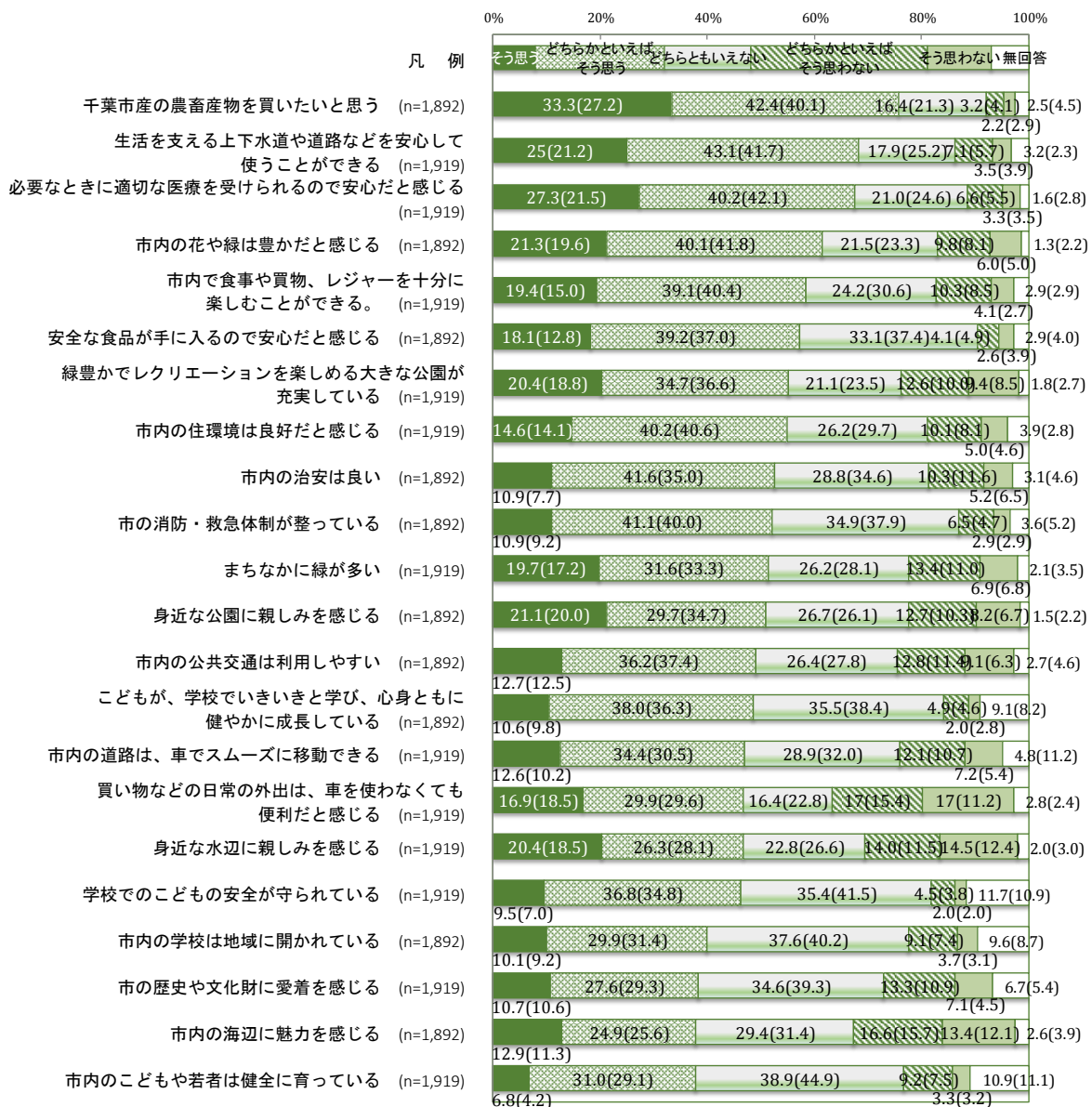
※複数回答

調査結果の概要

1. 生活実感について

- 「千葉市産の農畜産物を買いたいと思う」で肯定的回答※の割合が7割半ばと最も多く、「生活を支える上下水道や道路などを安心して使うことができる」「必要なときに適切な医療を受けられるので安心だと感じる」「市内の花や緑は豊かだと感じる」で6割以上となっています。
- 前回の調査結果と比較して見ると、肯定的回答が「市内の治安は良い(前回比 9.8 ポイント)」「千葉市産の農畜産物を買いたいと思う (8.4 ポイント)」「災害に強いまちづくりが進んでいる (8.1 ポイント)」「安全な食品が手に入るので安心だと感じる(7.5 ポイント)」「地域において、災害時の協力体制が整っている(7.5 ポイント)」などで増加しています。

※ 肯定的回答:ここでは「そう思う」及び「どちらかといえばそう思う」という回答を指します。



※ () は平成 23 年度の調査結果

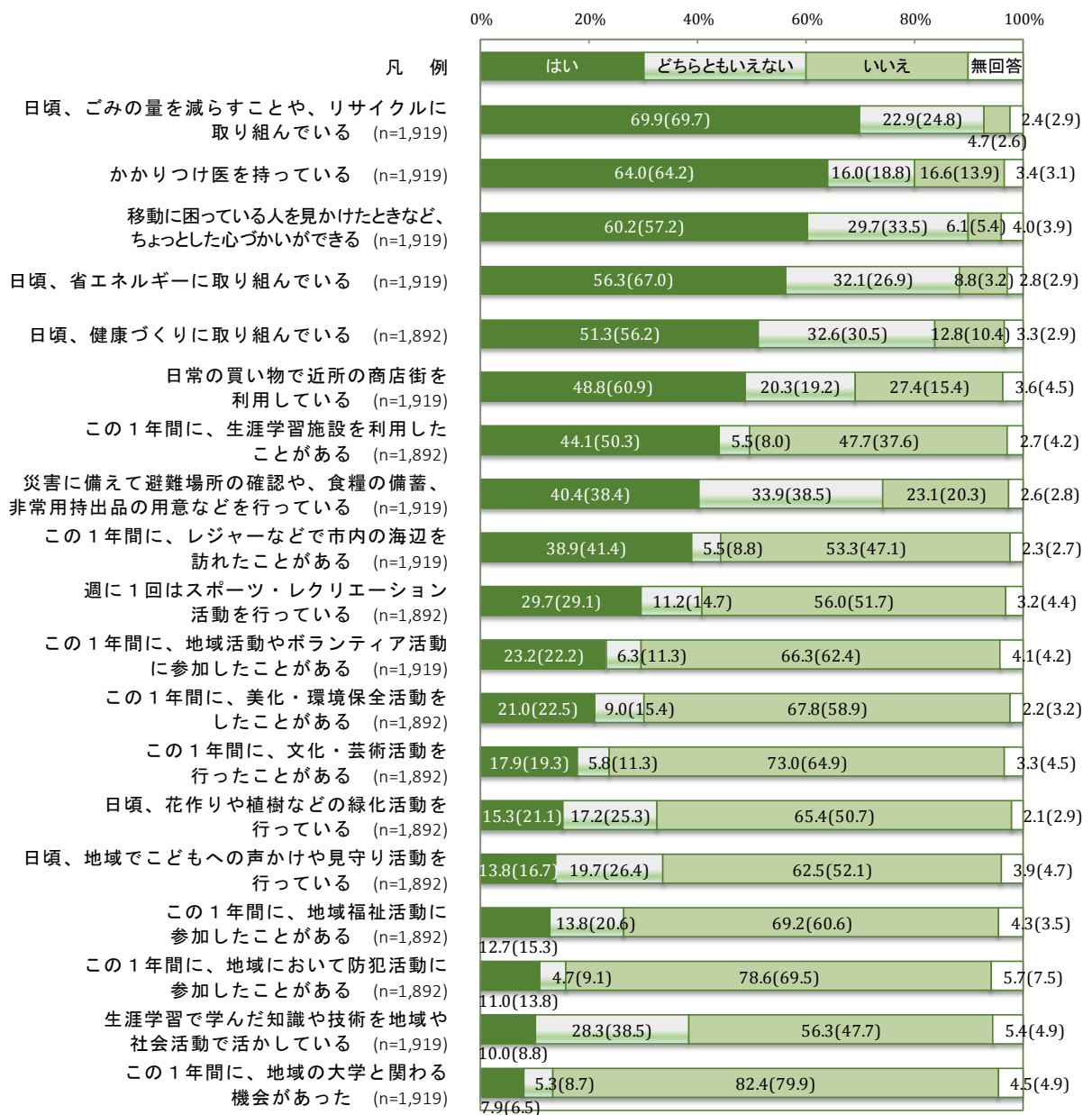


※()は平成23年度の調査結果

2. 日常生活での行動について

- 「日頃、ごみの量を減らすことや、リサイクルに取り組んでいる」で肯定的回答※の割合が7割と最も多く、「かかりつけ医を持っている」「移動に困っている人を見かけたときなど、ちょっとした心づかいができる」で6割以上となっています。
- 前回の調査結果と比較して見ると、肯定的回答が「日頃、花作りや植樹などの緑化活動を行っている(前回比 13.9 ポイント減)」「日常の買物で近所の商店を利用している(11.0 ポイント減)」「この1年間に、生涯学習施設を利用したことがある(8.7 ポイント減)」「日頃、省エネルギーに取り組んでいる(5.5 ポイント減)」などで減少しています。

※ 肯定的回答:ここでは「はい」という回答を指します。



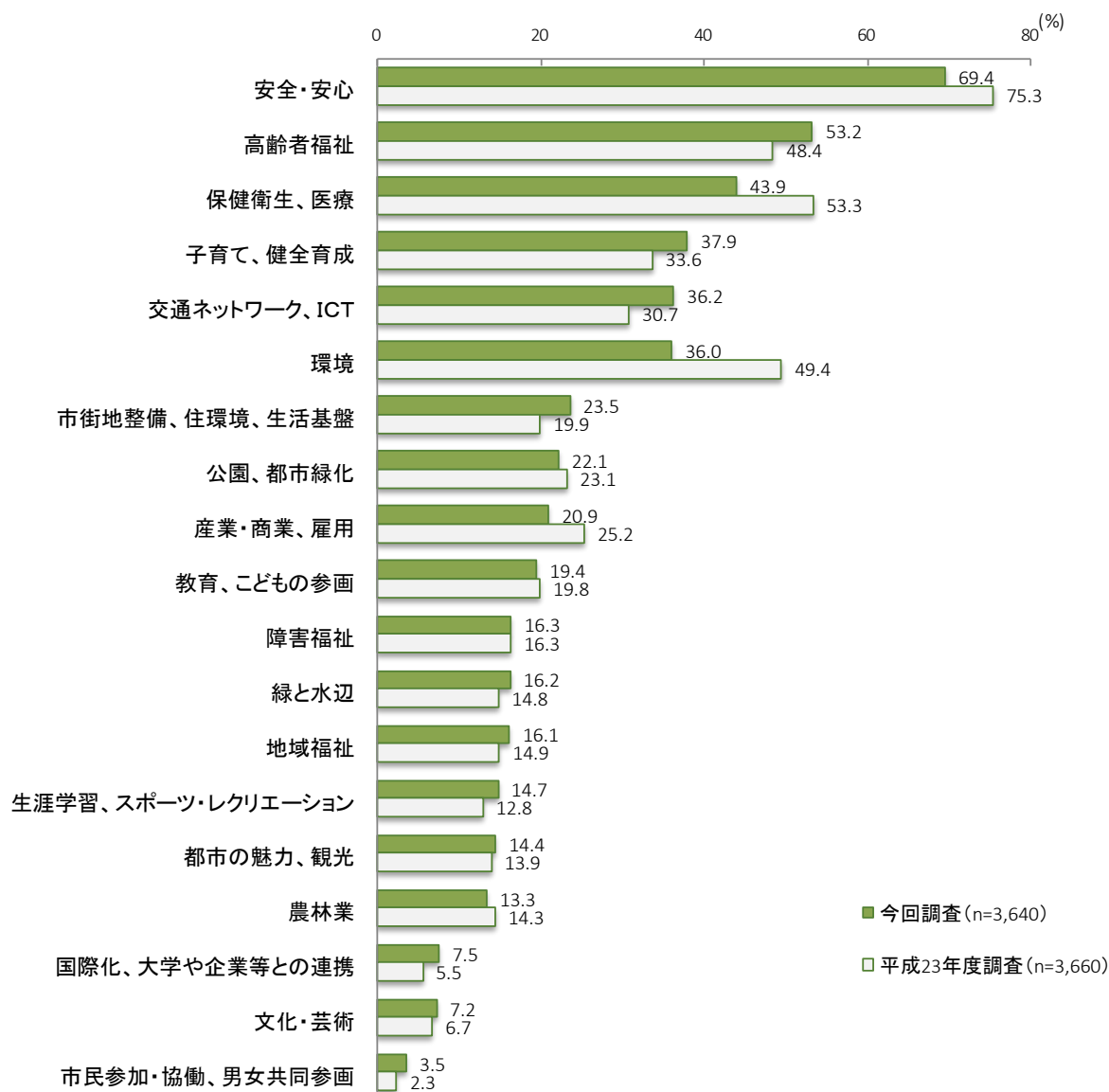
※ () は平成 23 年度の調査結果

3. まちづくりについて

施策の重要度

○将来の千葉市をより良くするために重要だと思う分野を尋ねた結果、「安全・安心」が7割と最も多く、次いで「高齢者福祉」が5割以上、「保健衛生、医療」が4割以上となっています。

○前回の調査結果と比較して見ると、「交通ネットワーク、ICT(前回比 5.5 ポイント)」「高齢者福祉(4.8 ポイント)」「子育て、健全育成(4.3 ポイント)」「市街地整備、住環境、生活基盤(3.6 ポイント)」などで増加、「環境(13.4 ポイント減)」「保健衛生、医療(9.4 ポイント減)」などで減少となっています。



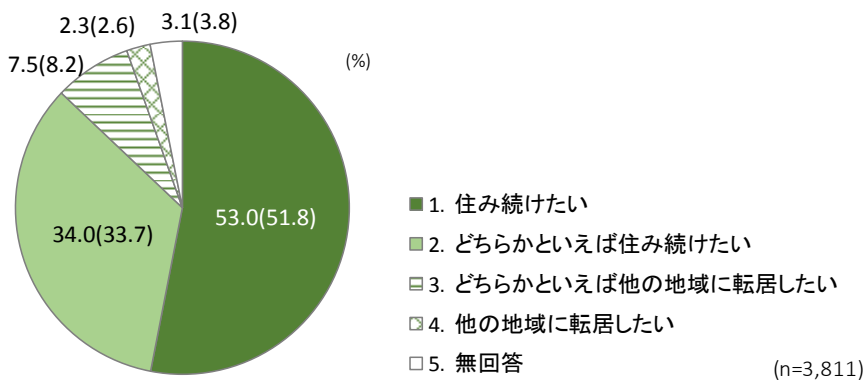
※ 複数回答

4. 定住意向について

(1) 定住意向

○これからも千葉市に住み続けたいと思うかを尋ねた結果、肯定的な回答が 87%と、9割弱の人が千葉市に住み続けたいと回答しています。
○前回の調査結果と比較して見ると、肯定的回答が 1.5 ポイント増加しています。

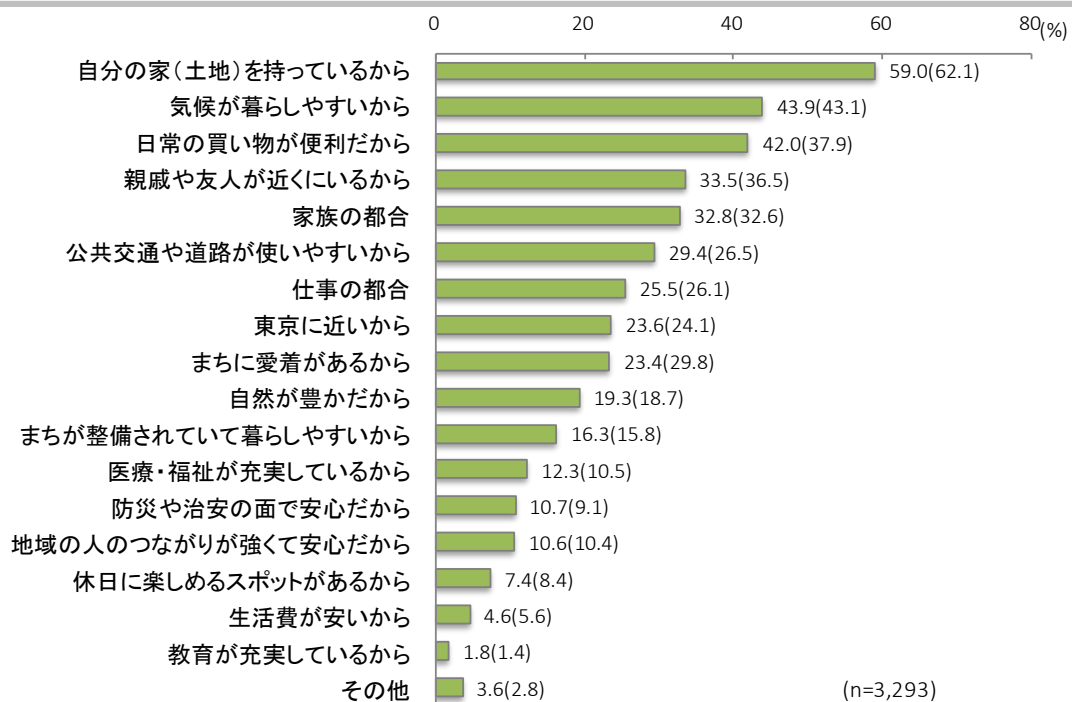
※ 肯定的回答:ここでは「住み続けたい」及び「どちらかとい住み続けたい」という回答を指します。



※ () は平成 23 年度の調査結果

(2) 千葉市に住み続けたい理由

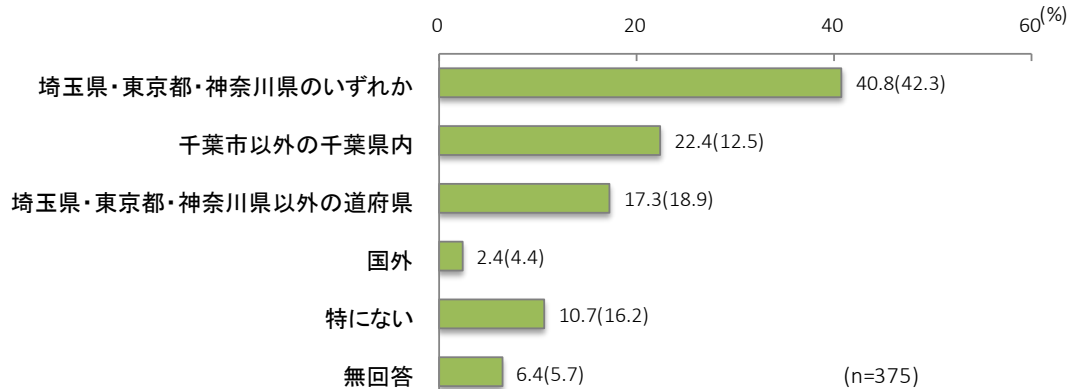
○住み続けたい理由としては、「自分の家(土地)を持っているから」が6割と最も多く、次いで「気候が暮らしやすいから」「日常の買物が便利だから」が4割以上となっています。
○前回の調査結果と比較して見ると、「日常の買い物が便利だから(前回比 4.1 ポイント)」「公共交通や道路が使いやすいから(2.9 ポイント)」などで増加しています。



※ () は平成 23 年度の調査結果 複数回答

(3) 転居したい地域

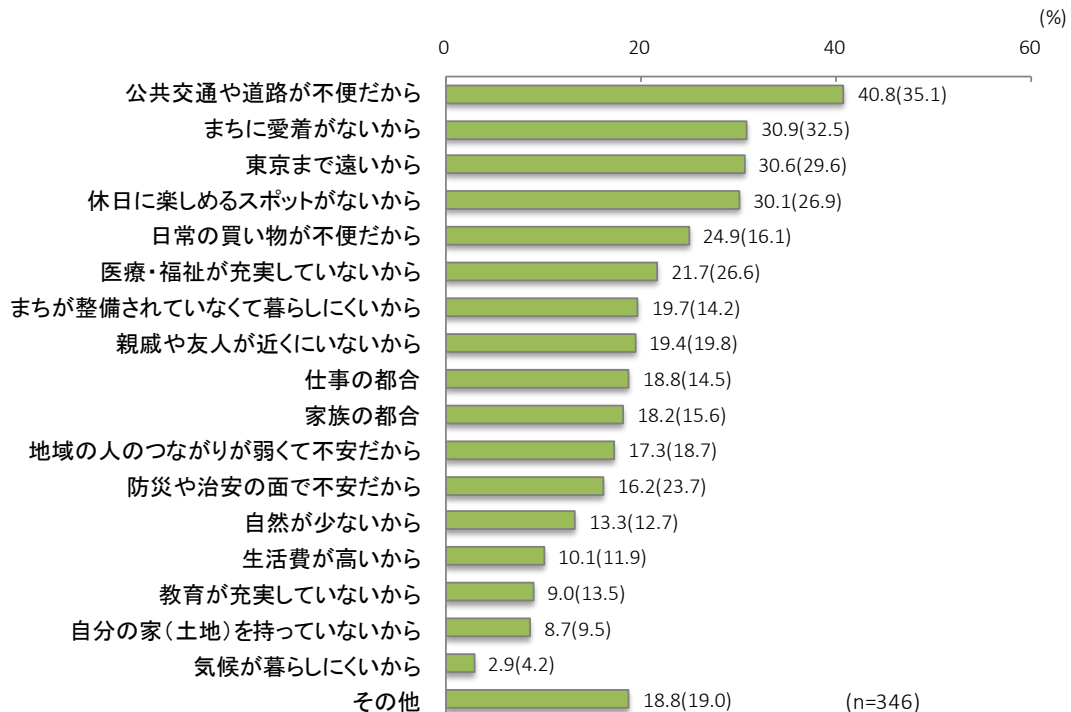
- 「埼玉県・東京都・神奈川県 of いずれか」が4割と最も多くなっています。
- 前回の調査結果と比較して見ると、「千葉市以外の千葉県内(前回比 9.9 ポイント)」で増加しています。



※ () は平成 23 年度の調査結果

(4) 他の地域に転居したい理由

- 「公共交通や道路が不便だから」が4割と最も多く、「まちに愛着がないから」「東京まで遠いから」「休日に楽しめるスポットがないから」が3割となっています。
- 前回の調査結果と比較して見ると、「日常の買い物が不便だから(前回比 8.8 ポイント)」「公共交通や道路が不便だから(5.7 ポイント)」「まちが整備されていなくて暮らしにくいから(5.5 ポイント)」などで増加しています。



※ () は平成 23 年度の調査結果 複数回答



～ 魅力と活力にあふれるまちへ ～
市民1万人のまちづくりアンケート報告書 《概要版》

平成27年3月
編集・発行：千葉市 政策企画課
〒260-8722 千葉市中央区千葉港1番1号
TEL：043-245-5046
